

妙安寺だより 439

2度目の「緊急事態宣言」が発令されました。前回と比較すると、どのような対応をしたら良いか分かった為か、車や人出は多いように感じます。

福岡県の日蓮宗の4月までの行事は、全て中止または無参拝で執り行われる事が決まりました。

当山においても、「緊急事態宣言」や「外出自粛要請」が出ている間は、お寺主催の行事は無参拝で行い、勉強会は中止といたします。解除されれば再開いたします。

日蓮聖人の御書『』の一節に

法華経を信ずる人は冬のごとし。冬は必ず春となる。いまだ昔よりきかず、みず、冬の秋とかえられる事を。いまだきかず、法華経を信ずる人の凡夫となる事を。経文には「若し法を聞くこと有らん者は、一人として成仏せざること無し」ととかれて候。

とあります。これは法華経の信仰に対する安心を説いたものです。

現在の社会情勢につながるのではないかと思います。諸活動が冬のようになっていますが、冬は必ず春となります。じっと我慢をして春を待ちましょう。

3月の予定

3月23日(火) 午前10時より 春季彼岸施餓鬼法要

お齋(昼食お弁当)はお持ち帰り下さい

ソーシャルディスタンスをとって行なう予定です。

*「地涌の声」(寺報に同封されている)の功德主を募集しています。

*ゴミの分別にご協力ください。枝物は大きい籠へ、それ以外の草(土を落とす)・花類・紙類はポリバケツへお願いいたします。

*3月より18時に閉門します。閉門後は番犬を放していますので、ご注意ください。

お寺での法要・法事の際も、当分の間、窓を開放いたしますので、暖かい格好でお参りください。

閉門後も駐車場に駐車される場合は、一言お声かけください。不審車両と間違えます。